



まちの話題



問 政策調整課：0869-22-1113

今月の表紙

cover photograph



3月27日に静円寺地藏院（邑久町本庄）で人形供養が行われました。「ひな流しの神事」で知られる淡嶋神社（和歌山市）の社が境内にあることから始められた行事です。静円寺から子どもたちが人形の乗った花車を引いて地藏院へ入り、「お人形さん、ありがとう」と願文を朗読。その後、読経の中、人形が並べられた護摩壇に火がつけられると、参列者たちは手を合わせ、人形へ祈りを捧げていました。

地域の子は地域で育てよう 瀬戸内市青少年健全育成推進大会

2月19日、青少年育成県民会議瀬戸内地区連絡協議会などの主催により瀬戸内市青少年健全育成推進大会が中央公民館で開催され、市内の小・中学生や保護者を対象に募集した「明るい家庭づくり」作文や防犯・地域安全・街頭犯罪抑止ポスターの表彰式が行われました。



ユーモアを交えながら講演した木村代表(左下)／緊張した表情で表彰を受ける児童(右上)

また、サッカーJリーグ2部のファジアーノ岡山の木村正明代表が講演し、昇格や運営にまつわるエピソードを紹介しながら「ファジアーノを核にした魅力あるまちづくりを進めるとともに、チームを応援することで、住んでいるまちを誇りに思えるような愛郷心を育てたい」と話しました。

牛窓産の魚介類を味わって 牛窓冬の味覚祭り



人気を集めた殻付きカキ詰め放題(左下)／新鮮な魚介類を求めるたくさんの観光客(右上)

2月6日に牛窓町漁協（牛窓町牛窓）で牛窓冬の味覚祭りが行われました。

日本のエーゲ海と称される牛窓の魚介類を味わってもらおうと昨年から始めたもので、ゲタやメバル、タコなどの新鮮な地魚が格安で販売されるとあって、会場は朝早くから大にぎわいとなりました。また、「殻付きカキ詰め放題」では、制限時間の3分以内に少しでもたくさんのカキをカゴに詰め込もうと悪戦苦闘する姿が見られました。

先着100人には、女性部によるカキ入りの大鍋汁も無料で振る舞われ、訪れた観光客は、楽しいひと時を過ごしていました。

いつまでもお元気で 平山ヨシさんが満100歳に

3月15日に、平山ヨシさん（邑久町虫明）が満100歳を迎え、お祝いにいきいき長寿課職員が入所先の長島愛生園を訪問しました。

平山さんは、大勢の職員や入所者に囲まれ、市や岡山県、同園や自治会・老人クラブからお祝い状や記念品を受け取ると「ありがとう」と感謝の言葉を述べていました。

若いときからよく働き、90歳ごろまで野菜づくりを続けていました。現在は、シルバーカーを使っの散歩や歌のレクリエーションへの参加など穏やかに毎日を過ごしています。

平山さん、これからも元気で過ごしてください。



お祝いの記念品を持つ平山さん

防災を楽しく学習 福元グリーンタウン自治会が自主防災組織を結成



①役割分担を決めて災害に即応／②うまく的に当たるかな「水消火器的当てゲーム」／③ゲームで獲得したポイントをおもちゃに交換



毛布を使って負傷者を運ぶ時間を競った「毛布で担架タイムトライアル」

2月20日、福元グリーンタウン自治会（邑久町福元）が中央公園で自主防災会の結成式を行いました。同自治会が瀬戸内市災害時要援護者支援計画推進のモデル地区に指定されたことをきっかけに、高齢者や障害のある人などの要援護者に優しいまちづくりに向けて結成したものです。

当日は、市民活動団体ふれあいサロン「ひまわり」の主催で、初期消火や救助、炊き出しなどが行われました。

また、ゲーム感覚の防災訓練「楽しく学ぶ防災教室」では、ごみ箱や鍋も使ったバケツリレーや毛布で人が運ぶ時間を競う「水消火器的当てゲーム」などに地域内外の住民約300人が挑戦。ゲームのポイントを集めると、おもちゃと交換できることから、子どもたちも楽しみながら取り組んでいました。消火器の使い方や身近なものを使った防災活動など、訓練を通してもしもの時に役立つ知識を学ぶことができた一日となりました。